

若手職員が活躍する事業現場の紹介

室蘭建設管理部登別出張所 ～虎杖浜海岸侵食対策工事～

○事業概要

簡所名 北海道白老町
延長 L=約1,547m
事業期間 平成26年度～令和11年度
全体事業費 約54億円
事業内容 離岸堤9基

～事業目的と効果～

虎杖浜海岸は背後に家屋が密集していて、多くの水産加工場が立地しています。
ここは砂浜の侵食(砂が無くなっていくこと)が激しい海岸なので台風や低気圧が接近すると家屋等が高波、浸水で被害にあっている住民やその財産が危険にさらされている場所です。
そこで波の勢いを止められ、さらに砂浜も回復できる離岸堤の整備を行っています。



離岸堤 赤施工済
緑未着手



高波による被害



潮の満ち引きによる被害

砂が無くなっていく...



台風による波の被害



対策の離岸堤を施工開始！！

ブロックを製作し



基礎の石を入れ



修正をして



ブロックを据付



完成！！



before

砂浜の回復！！



After

離岸堤

～環境～

登別出張所は胆振地方中部にあり、夏は涼しく湿度が高い、冬は北海道の中でも雪が少ない地域です。山に囲まれているため、雨が多いのも特徴で白老町や室蘭市が晴れていても天気が悪い日もあります。
公共交通機関は恵まれており、鉄道は特急すら止まり、高速道路を使用すると札幌市まで1時間30分程度、新千歳空港に1時間程度で着くので札幌でのライブや道外旅行にすぐ行けます。
周囲には東北にフェリーで行ける苫小牧市やウボボイ開設で盛り上がりつつある白老町、室蘭焼き鳥など食べ物のおいしい室蘭市、北の湘南と言われていた伊達市も近いです。
娯楽面では登別と言えば温泉、さらにスキー場もあり、市民ならウェアとスキーorスノーボードが2000円でレンタル可能。

～一言～

私は道路、河川とある中で漁港係に配属されました。登別は主査1名と担当3名となっていて、事業は漁港係と言う名ですが海岸事業も行っています。漁港事業ではむかわ町から室蘭市、海岸事業は白老町から伊達市の一部を受け持っています。漁港事業は浚渫や構造物の補修などの維持工事が大半で、海岸事業では離岸堤や傾斜護岸の新設などの工事が大半を占めています。その他に災害が多いことで知られていて、ここ3年は29年、30年の台風で海岸が被災を受けたり、胆振東部地震で鶴川漁港が被災したりと災害復旧事業が多いということが特徴です。
職場内の雰囲気は明るく、話しやすいところが良いです。
3年間業務をしてきました。法律や机上の仕事では学べない現場の勉強などがすごく大事で設計書を作成するときに必要になってきます。公務員は計画から工事完成までと言いますがまさにそのとおりだと思います。だからこそすべてを学ぶことが大事で、いつまでもたっても勉強は必要だと思いました。達成感がある仕事だと私は思います。
プライベートでは趣味でバスケやバレー、バンドなど行っていて、新たにロードバイクやスノーボード、職場で行っているアイスホッケーを始めました。そういった趣味や好きなことを始められる時間もあるのが魅力だと思います。



入庁3年目
技師 小川 舜介

新たに

